

議題 テーマ提言について

項目 まとめ

(会計基準レベル)

前回までの基準諮問会議における提案

1. 前回までの基準諮問会議で提案、審議されている以下の項目については、事務局で検討の結果、以下の対応を図りたいと考えるがどうか。なお、事務局の検討にあたっては、テーマ担当委員のアドバイスを受けている。

当初提案	項目	対応	資料番号
第 17 回	継続企業の前提が成立していない状況で適用する会計基準の開発について	第 17 回の基準諮問会議において提案されたテーマである。現在、事務局において関連する規則の整理及び基準開発のニーズの確認等を行っており、次回以後の基準諮問会議において、具体的な検討を行うこととする。	—
第 21 回	金融商品会計における上場関係会社株式の減損の取り扱いについて	作成者及び監査人に対するアンケートの結果及び会計処理に関する分析の結果、ASBJ の新規テーマとして提言せず、基準諮問会議で過去に審議したテーマとして繰り返し越していくことかどうか。	資料(1)-2

第 23 回基準諮問会議（今回）における提案

2. 今回、新たな会計基準レベルの提案はなかった。

(実務対応レベル)

前回までの基準諮問会議における提案

3. 前回までの基準諮問会議で提案された実務対応レベルの提案で、現在審議中のものはない。

第 23 回基準諮問会議（今回）における提案

4. 今回、新たな実務対応レベルの提案はなかった。

(参考)

過去に審議を行ったが提言に至らなかったテーマ

5. 以下については、前回までの基準諮問会議で提案され、テーマ提言に至らなかったテーマである。

(会計基準レベル)

- 比較情報 (第 16 回基準諮問会議提案)
- 金融商品の消滅の認識 (第 16 回基準諮問会議提案)
- 完全親会社が完全子会社に無対価会社分割で事業を移転する場合の会計処理 (第 18 回基準諮問会議提案)

(実務対応レベル)

- 種類株式の会計処理 (第 16 回基準諮問会議提案)
- 現物分配の会計処理 (第 16 回基準諮問会議提案)
- 契約に含まれるリース取引 (第 16 回基準諮問会議提案)
- ポイント引当金 (第 17 回基準諮問会議提案)
- リストラクチャリングに関連する引当金、早期割増退職金の会計処理 (第 16 回、第 17 回基準諮問会議提案)
- 指定国際会計基準を任意適用している会社において、親会社の子会社を吸収合併する際に子会社から受け入れる資産及び負債の適正な帳簿価額の考え方 (第 20 回基準諮問会議提案)
- 総合型厚生年金基金の特例解散における会計処理 (第 21 回基準諮問会議提案)
- 厚生年金基金の代行部分に関する前納の会計処理 (第 21 回基準諮問会議提案)

以 上